

第6号 生田緑地への案内を考えるプロジェクト ニュースレター

第6回プロジェクト会議

駅前での案内のふりかえり

第6回プロジェクト会議では、これまでの案内や検討から「良かったこと」、「改善したいこと」を整理し、検証しました。また、生田緑地全体への案内へ繋げるための視点や問題点、課題等について意見を出し合いました。

7月8日(火) 10時~12時 生田緑地東口ビジターセンター 2階にて 第6回「生田緑地の案内を考えるプロジェクト」を行いました!

ばら苑案内の振り返り



今回のばら苑案内で良かったところはどこだろう
次回の課題は?

- 日時 : 2014年7月8日(火) 10:00~12:00
- 場所 : 生田緑地東口ビジターセンター 2F
- プログラム: 1 ばら苑案内 駅前での案内のふりかえりと検証
2 生田緑地全体への案内を考えるための視点や問題点の抽出
- 参加者 : 9人
- 配布物 : 第5回生田緑地の案内を考えるプロジェクト会議ニュースレター
案内ブースの利用調査結果
ばら苑案内地図
商店街用ポスター
ばら苑案内地図協力店舗
生田緑地ばら苑への案内看板についての意見
プロジェクトの経過報告
商店街と連携した帰宅困難者支援の事例

(1) 案内地図紙面について

良かったこと

- ① ばら苑で行われる他のイベント時にも今回の案内地図を活用できる。
- ② 案内地図が分かり易くて良かった。

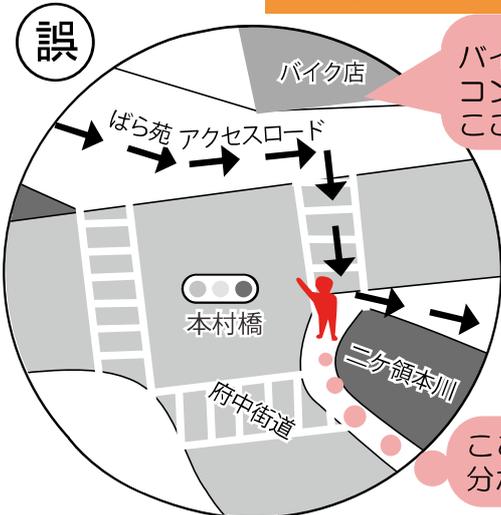
改善したいこと

- ① 案内地図に飲食店の表示を付けたい。
- ② 案内地図の「バイク店」を「コンビニ」に修正する。

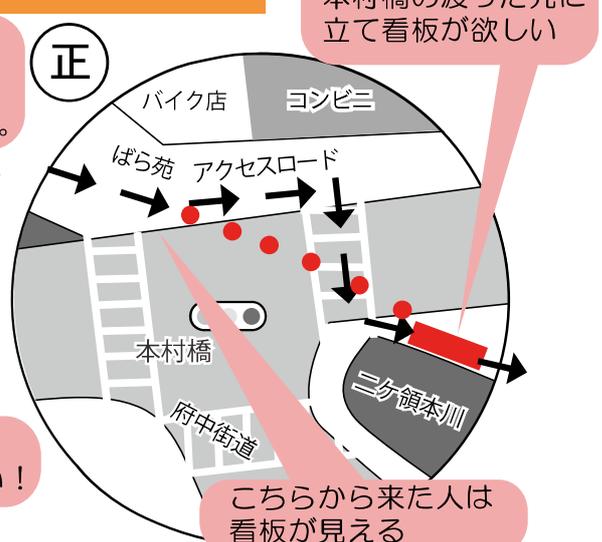


図 1

本村橋交差点付近の地図の修正点



ここに立っていました。分かれていて迷う人が多い!



こちらから来た人は看板が見える

(2) 事前準備について

良かったこと

- ①案内地図は去年の4倍の4000枚を印刷し、民家園通り商店街や地域に配布した。案内地図があることを告知するお知らせポスターも作った。
- ②意外と地域住民の方がばら苑の情報を知らないことがわかり、地域連携の効果があつたと感じた。

改善したいこと

- ①案内地図を置く店をどのように増やすかが課題である。
- ②宮前区で実施している帰宅困難者を支援する意思表示のステッカーを参考に「地元の協力店」という意思表示が出来るが良い。



(3) 駅前の案内について

良かったこと

- ①今回は専修大学インターンシップ生が参加してくれた。大学生が案内していると、若者がばら苑に来やすくなり、幅広い人が楽しめる場であるという認識が高まる。

改善したいこと

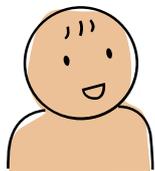
- ①向ヶ丘遊園駅前でバスを待っている人のマナー啓発の看板等を検討しても良い。



(4) 案内全般について

良かったこと

- ①駅前にある案内看板の3館ポスターに生田緑地とばら苑の方向表示を追加できた。
- ②おし沼自治会館からベンチ広場に行くルートに簡易看板を設置した。



ベンチ広場の看板のおかげで、ルートがわかりやすくなりました。

改善したいこと

- ①「生田緑地ばら苑」という表記では生田緑地方面に向かってしまう人が多い。よって「生田緑地」の文字を小さく「ばら苑」の文字を大きくし目立たせることが必要である。
- ②ばら苑までのおし沼のルートは坂と階段に手すりが無い為、手すりの設置をした方がいい。
- ③ばら苑に向かう道のりは小さい子やお年寄りに優しく無い場所（おし沼ルートの階段など）があるので、巡回バスへの誘導を適切に行う。
- ③二ヶ領本川のバイク屋の前の角地に看板があると、駅から来た人が分かりやすいので設置をした方がいい。（図1）

- ④ばら苑の西口にも入口の看板が必要である。
- ⑤駅からばら苑までの道にルート名を付けると、道を覚えやすくなる。
- ⑥車で来られた方の駐車場についてはもみじ谷を優先的に案内する。休日は東口の駐車場が混むので案内をしないほうが望ましい。
- ⑦生田緑地内を歩いてばら苑に行くルートを考えたい。

(5) その他

良かったこと

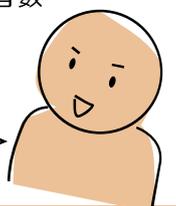
- ①向ヶ丘遊園の駅前は観光地の様な賑わいがあった。



改善したいこと

- ①日曜日は人が多く、入場者が1万人を超えると危険であると感じたので、開苑中は無休とし、来苑者を分散できるとよいのではないか。
- ②藤子・F・不二雄ミュージアムとばら苑はバスの下車駅が一緒なので時刻案内や連携ができるとよい。
- ③マネジメント会議でばら苑担当者からばら苑の入場者数や募金額の結果を報告してもらえるとよい。

プロジェクトとしての地図作りと案内は続けていきます。



第7号 生田緑地への案内を考えるプロジェクト ニュースレター

第7回プロジェクト会議 秋のばら苑案内に向けて

第7回生田緑地への案内を考えるプロジェクト会議では、春のばら苑案内において「出来たこと、出来なかったこと」のふりかえりを行いました。そして秋のばら苑案内における対応、生田緑地全体の案内のあり方を話し合いました。

8月28日（木）生田緑地東口ビジターセンターにて 第7回「生田緑地の案内を考えるプロジェクト」会議を行いました！



日時 : 2014年8月28日(木)
14:00~16:00
場所 : 生田緑地東口ビジターセンター 2F
プログラム: 1 駅前でのばら苑案内のふりかえり
2 秋のばら苑案内に向けての準備
①市が整備するサインについて
②案内地図の配布について
3 生田緑地全体の案内検討
参加者 : 12名
配布物 : 第6回生田緑地の案内を考えるプロジェクト会議ニュースレター
ばら苑案内地図【修正版】
市が整備するサインについて
参考資料（既存のマップなど）

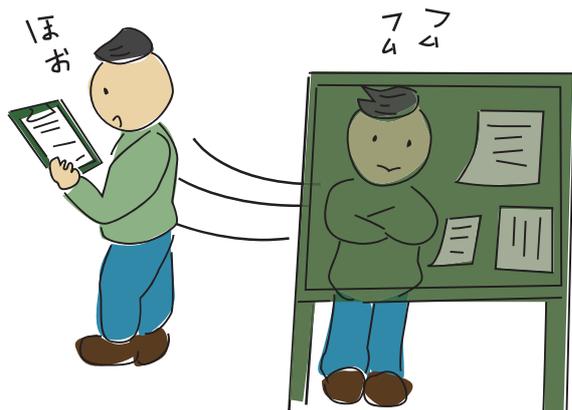
ばら苑案内を
もっとわかりやすく！

(1) 町会の掲示板、回覧板を広報活動に利用する

地元の方にばら苑開催のことが
意外と知られていない。

町会の掲示板にポスターを張り、
回覧板に案内チラシを挟んでもらうのはどうか。

掲示板用（A4、2色刷り）と回覧板用（裏面に
地図、2色刷り）と2種類作るものとする。
町会用のチラシは、表にバラの絵と期間を示し、
回覧板用は裏側に地図があれば良いのではないか。
（春のばら苑告知で使った商店街用ポスターのデザ
インをベースとする。）



(2) 案内のぼりについて

期間中に向ヶ丘遊園駅と登戸駅から
ばら苑まで、のぼりを設置すると
道に迷いにくくアピール効果が高い。

のぼりを目標にたどっていくとすると、
20~30mぐらいの間隔で立てると
道がわかりやすくなる。

のぼりのデザイン案を作成し、プロ
ジェクト会議で確認後、市が制作す
る予定である。のぼりの設置は町会
の協力を得て実施したい。

(3) ばら苑案内地図について

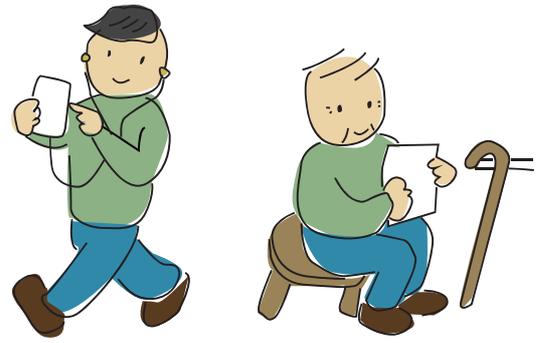
地図については分かりにくいという意見もあった。

商店街や大きな目印となる施設だけを載せ、情報をできるだけ少なくした方がよいのではないか。

若い人にはスマホで対応することも考えられるが、高齢者には紙媒体が望ましい。

商店街のマップを案内地図と一緒におけると良いが、現在は作っていない。商店街名だけでも地図に載せると良いのではないか。
(民家園通り商店街のみ記載しているが、ルートの修正が必要。)

セレサ川崎農業協同組合に今の地図の内容を生かしたデザインのリニューアルをお願いしてみる。
印刷数は前回同様4000部お願いする。



(4) 案内チラシの配布方法について

お店の店内だとチラシが取りにくかったが、チラシスタンドがあれば店頭などチラシを置く場所が増える。チラシ配布用に蓋つき透明ケースを用意できるか市で検討する。

町会では捨てられたチラシの回収を行った。道にチラシを捨てられると目立つので回収できるような体制づくりが必要である。

(5) ばら苑への案内の仕方について

交通弱者の為に、向ヶ丘遊園駅からシャトルバスが出るとよい。

ばら苑内の巡回バスは階段を登れない人は誰でも利用でき、警備員がその案内を理解して行うことを徹底する、とのコメントがばら苑からあった。

ばら苑の入口で送迎の為、車を一時停車できる乗り入れ場所がほしい。

おし沼北の交差点の手前（横断歩道がない）を横断している場合があり危険である。歩道を作るか、予備信号を付ける、または土日に交通整理で警備員が立つと良いのではないか。



今後の予定について

次回の第8回プロジェクト会議は
10月3日（金）を予定

また駅前では秋のばら苑案内チラシの
配布は10月19日または
25日を予定

次のような意見も出ました。

ばら苑の開催期間中は無休としてほしい。

シャトルバスをばら苑正門前から発車できるようにしてほしい。
ばら苑入口付近（ガードマンボックスの前）で、車が一時停車できる乗り入れ場所を作ってほしい。

生田緑地全体を考えると、
まだまだ人が来てほしいし、
街の活性化につながれば良い。

○プロジェクトの経過報告

プロジェクト会議で皆様に出していただいたご意見やアイデアの進捗状況についてお知らせいたします。

進捗： ○実現に向け動き始めているもの／△今後実現しそうなもの

1 案内看板について

	意見やアイデア	進捗	経過
(1)	案内看板の見直し、設置場所の見直し	○	・おし沿北ルート看板設置。看板の修正・追加を今年度実施
(2)	ばら苑正門に「生田緑地ばら苑」の大きな看板を設置する	○	・平成26年度春のばら苑で設置済
(3)	駅を出たところにはばら苑の方向を示す表示があるとよい	○	・生田緑地のポスター掲示板に、ばら苑方向を示す矢印を表示
(4)	色や背景を含めて統一の案内看板にする	△	・修正・追加する看板については、ばら苑ロゴ・モチーフを入れ るなどデザインの統一を図る ※新たに作成する看板から順に実施している
(5)	常設の矢羽サインに、ばら苑への表示を追加する	○	・五箇村掘緑地、本村橋の矢羽サインに今年度ばら苑を追加する
(6)	案内看板に、藤子・F・不二雄ミュージアムも合わせて記載する		
(7)	ばら苑までの距離や1/10、2/10などのカウントを記載する		
(8)	車両専用や歩行者専用の看板を作る		
(9)	向ヶ丘遊園駅南口のバス停に案内看板を設置する		

2 案内地図について

意見やアイデア		進捗	経過
(1)	配布用のわかりやすい地図（道が分かりやすい、高低差がわかる、お店の情報がある）を作る	○	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりづらいルートについては拡大して表示した。 ・急な坂や階段は噴き出しを入れるように工夫した。 ・生田緑地4館の紹介と「地元商店街にお立ち寄りください」という案内を載せたが、お店の情報は掲載していない。
(2)	生田緑地東口ビジターセンターからばら苑までのお勧めルートの誘導	○	<ul style="list-style-type: none"> ・おし沿北交差点からベンチ広場へ向かうルートを案内できた。
(3)	向ヶ丘遊園駅南口のバス停に案内看板を設置する		
(4)	ばら苑や生田緑地までの道に名前を付ける		
(5)	配布数を設定する		
(6)	飲食物が買えるお店の情報を記載する		

3 地域連携について

意見やアイデア		進捗	経過
(1)	商店街のお店に「ばら苑ご案内します」と表示して、お店で案内してもらおう	○	<ul style="list-style-type: none"> ・「案内地図配布しています」というポスターを掲示してもらった。 ・案内地図を民家園通商店街1,700枚、飯室谷町会700枚おいてもらった。
(2)	生田緑地案内「協力店」を作り、統一のロゴステッカーやチラシをおく	△	<ul style="list-style-type: none"> ・ばら苑の案内地図を民家園通商店街の協力店に置いてもらった。今後、生田緑地全体の案内協力店を作っていきたい。
(3)	商店街でチラシを置くことができる店は限られる（商店街は全64店舗くらい）		

4 マナー啓発について

意見やアイデア		進捗	経過
(1)	どنگり山ルートを案内するにあたって、マナー啓発が必要となる	○	・「駐車禁止」、「住居者・関係者以外車両進入御遠慮ください」という看板を合計4枚作成し、設置した。
(2)	不法駐車を取り締まりや住居者以外の進入禁止の啓発	○	・「駐車禁止」、「住居者・関係者以外車両進入御遠慮ください」という看板を合計4枚作成し、設置した。

5 バスの利用改善について

意見やアイデア		進捗	経過
(1)	ばら苑へのバスの案内を丁寧にする	△	・案内チラシの裏側に「アクセスのご案内」としてバスの乗り場やばら苑まで行けるバスの紹介を行った。
(2)	体の不自由な人のシャトルバスを正門から発車してはどうか		
(3)	登戸駅発の藤子・F・不二雄ミュージアム行きバスの中で、生田緑地ばら苑の案内（アナウンス等）をしてもらう		
(4)	登戸駅発の藤子・F・不二雄ミュージアム行きバスを向ヶ丘遊園駅南口も経由するようにする		
(5)	バスの頻度について川崎市交通局に相談に行く		

6 車の利用の改善

意見やアイデア		進捗	経過
(1)	生田緑地はカーナビで正確な案内がされない。調整する必要がある	△	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者がゼンリンに確認。現在は生田緑地の住所はビジターセンターになっており、東口に着くようになっていてる。 ・ナビメーカーによって案内が異なる可能性がある。
(2)	ばら苑に乗降できる一時停留所の確保		
(3)	本村橋から長尾橋の間の車両の一方通行の検討		
(4)	乗合タクシーの利用の推奨		

7 その他

意見やアイデア		進捗	経過
(1)	駅前の案内を継続し、学生等の協力を求める	○	<ul style="list-style-type: none"> ・専修大学のインターンシップ生とともに案内を実施
(2)	タイムリーな情報（紅葉の見頃等）の発信	△	<ul style="list-style-type: none"> ・案内地図に4館の情報を記載した
(3)	看板（向ヶ丘遊園南口）にばら苑や生田緑地に関する飾りを施し、認知度をあげる		
(4)	インターネットを使った口コミ		
(5)	ばら苑開苑期間中に、区民祭や多摩フェスティバルのように「のぼり」を立てる	○	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度秋のばら苑で、マネジメント会議作成の「のぼり」を、向ヶ丘遊園駅からばら苑までの間に設置。
(6)	登戸駅の藤子・F・不二雄ミュージアム行きのバス停に案内をつくり若者の呼び込みを行う		